

FDG PET-CT 検査に関する説明書

【重要】以下の項目を必ずお読みください。

- ◆ 検査当日は、金属がついていない服装、あるいは着替えのしやすい服装でお越しください。
- ◆ PET 注射薬は動かした筋肉に取り込まれます。診断の妨げを防ぐために、検査前日から検査終了までは体の負担になる運動（ジョギング等）や作業、ガムを噛むなどは控えてください。
- ◆ 検査の 6 時間前から絶食してください。
味付けのされていない水、許可された薬以外のものは全て禁止となります。
- ◆ 万が一、食事を摂取してしまった場合や遅れて検査が行えない場合、薬剤費 45,000 円を請求する場合がありますので、くれぐれもご注意ください。
- ◆ 糖尿病で薬物治療をされている場合は、絶食している間、糖尿病薬を中止します。
- ◆ 他院からの内服薬がある場合は、検査時にお薬手帳をご持参ください。

1. 注意事項

- ◆ 妊娠中または妊娠の可能性のある方は、原則として検査を受けられません。
- ◆ 高度な閉所恐怖症の方、30 分程度安静臥床を保てない方は検査を受けられません。
- ◆ 移動やトイレ・着替えなどに介助が必要な方は、付き添い・介助できる方と一緒に
お越しください。
- ◆ 授乳中の方は、PET 薬剤投与後 24 時間は授乳を避けた方が良いでしょう。

2. 安全性と危険性

- ◆ PET 注射薬でアレルギー反応などの副作用が起きる可能性はほとんどありません。
- ◆ この検査では PET 注射薬・CT による放射線被ばくがありますが、
1 回の検査における被ばく量は 10mSv 程度です。これは通常の CT 検査とほぼ同等で、
この被ばくによる放射線障害はありません。
- ◆ 注射時の針の痛み、薬品注入時の血管運動反射に伴う一時的な気分不快、
血圧低下、神経障害が稀に起こることがあります。

3. その他

- ① 検査料金は 3 割負担で 30,000 円程度です。PET 注射薬は検査前から準備しているため、
急なキャンセルの場合は事前にご連絡下さい。
- ② 予期せぬ装置のトラブル等により、検査時間の変更や検査日を延期する場合があります。